

環境分野のキャリアプラン

分 野	環境分野
職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種環境施策の企画及び運営に関する事務（普及啓発事業の企画及び運営、補助金の交付、審議会の運営等） ・ 局の主管課事務（総務・人事、予算・経理、企画・広報等） ・ 各所属の総務及び各種調整事務
主な配属先	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境局本庁各課 ・ 環境調査センター（総務課） ・ 東三河総局及び各県民事務所（環境保全課、廃棄物対策課） ・ 関係団体（（公財）愛知臨海環境整備センター）への派遣
め ざ す 職 員 像	高い調整能力と課題解決能力を備え、分野全体を多角的な視点で見渡すことができ、円滑に県政を運営する能力がある職員
育成の考え方	
<p><主事級（ジョブローテーション期間）> 【職員としての基礎固め】 ジョブローテーション期間中に、本庁を含め様々な業務を経験し、県の仕事の全体像を把握するとともに、個の能力を高めていく。</p> <p><主事級（ジョブローテーション期間終了後）～主任級> 【キャリアの軸探し】 今後のキャリアの軸を探すために、特定の分野の業務に継続的に取り組み、自らの適性を考えつつ、専門能力を高めていく。</p> <p><主査級・課長補佐級> 【実務の要＋グループ運営の補佐】 実務の要として主体的に企画・立案を行い、事業を推進するとともに、将来の管理的立場を意識して、更なる能力の向上を図り、自らの専門性を見極めを行う。 また、グループの中核として、円滑な業務推進や困難な課題の解決に取り組むとともに、これまでのキャリアを踏まえて、将来必要とされる能力を伸ばす。</p> <p><課長補佐級（班長）> 【グループマネジメント力の発揮】 これまでに習得した知識・経験・能力等を活かすことができる環境分野のグループ班長として、組織力を発揮して業務を推進する。</p>	

<主な環境施策分野>

[地球温暖化対策]

- ・産業・業務・家庭・運輸部門への地球温暖化対策
- ・気候変動への適応策

[自然との共生]

- ・自然環境の保全、自然公園、野生動植物の保護、生物多様性保全
- ・生物多様性保全に係る国際連携

[資源循環]

- ・資源循環の推進、一般廃棄物・産業廃棄物対策

[安全・安心の確保]

- ・大気環境の保全、自動車環境対策
- ・水、土壌、地盤環境の保全
- ・環境影響評価制度の推進、環境リスク対策、環境マネジメントシステムの普及
- ・環境保全に係る分析・検査、調査・研究

[行動する人づくり]

- ・環境学習の推進、環境面での次世代の担い手育成